

【資料 2】

「川口市子ども読書活動推進計画（令和 3 年度～令和 7 年度）」
の令和 6 年度における取り組み内容・実施状況について

簡易版

「川口市子ども読書活動推進計画（令和３年度～令和７年度）」の 展開する施策の取り組み内容・実施状況等の調査について

- 1 目 的 令和６・７年度における子ども読書活動推進に関する施策の取り組み内容・実施状況等を把握し、進捗管理及び計画の推進を図る。
- 2 対 象 課 市民課・子育て支援課・保健所地域保健センター・保育運営課・青少年対策室・生涯学習課・学務課・指導課・川口市立高等学校
病院総務課・科学館・文化財課・戸塚環境センター・リサイクルプラザ・公園課
川口駅前行政センター・各支所を対象に実施
- 3 取り組み内容 実施状況（R6年度）・改善中の内容（R7年度）

1 家庭における子どもの読書活動の推進			
◎子どもと本の出会いの場の提供			
施策	担当課	R6年度の実施状況	
ファーストブック	市民課	市民課・川口駅前行政センター・東川口駅前行政センター・6支所にて 計2,825冊 配布	
図書館等地域施設におけるおはなし会・わらべうたの会等の開催	中央図書館	全図書館 計443回 計4,683名参加	
	生涯学習課	公民館3館、中央ふれあい館、生涯学習プラザで実施した。	
育児教室等地域施設におけるおはなし会・わらべうたの会等の開催	子育て支援課	〈子育てサポートプラザ〉 ①おやこで楽しめるわらべうたと絵本 実施回数 計17回 計413名参加 〈子育てひろばポッポ〉 ②お話し会 実施回数 計21回 計366名参加	
		育児教室にて絵本の読み聞かせ・紹介を行った。 ●絵本の読み聞かせ 合計24回 ①中央地区 計6回 4/1, 5/17, 8/21, 10/30, 12/25, 2/21 ②横曽根地区 計6回 5/23, 7/17, 9/11, 11/14, 1/16, 3/10 ③青木地区 計6回 5/24, 7/26, 9/27, 11/22, 1/17, 3/14 ④神根地区 計6回 4/16, 6/25, 8/20, 10/22, 12/17, 2/25 ●絵本の紹介 合計9回 ①芝地区 計6回 5/21, 7/9, 9/10, 11/12, 1/21, 3/18 ②新郷・安行地区 計3回 6/28, 10/11, 2/13 ●3歳児健康診査時にセカンドブックの贈呈	
育児教室で読み聞かせの啓発 3歳児健康検診・幼児相談会場で絵本に触れる場の提供	保健所 地域保健センター		
◎読書に親しむ環境づくり			
図書館等地域施設の利用促進に関する 広報・啓発	中央図書館	イベント等実施の際は、広報かわぐちや ツイッター、図書館だより、図書館HP にて積極的に周知・啓発を行った。	

図書館等地域施設の利用促進に関する 広報・啓発	生涯学習課	・公民館 13 館、中央ふれあい館、生涯学プラザでチラシ、ポスター掲示、公民館だよりへの掲載等を行った。 ・公民館 2 館で希望に応じ、貸出を行っている。
	子育て支援課	・かわぐち子育て情報メール、広報かわぐち、子育てサポートプラザ及び子育てひろばポッポの HP 等に施設の開所時間やお話会等の子育て関係の講座の情報を掲載した。 ・各施設の毎月の予定を掲載したチラシを発行し、子育て支援課窓口や子育て支援関連施設にて配布した。
	中央図書館	・50 冊読んで記録した読書ノートをカウンターに持っていくともらえる認定証 「50 冊読んだで賞」 102 枚 ・読んだ 50 冊の中から、おすすめの本を書いたカードを図書館内で紹介 「おすすめの本紹介」 50 枚
◎家庭での読み聞かせ・読書の支援		
学校や図書館で年齢に応じたブックリストを配布	中央図書館	市内図書館が作成したものを学校や図書館で配布した。
2 地域における子どもの読書活動の推進		
(1) 市立図書館の取り組み		
ア 魅力ある読書環境づくり		
◎読書環境の整備と図書の充実		
本の選定収集、図書の充実 テーマ展示、イベント展示等 赤ちゃん・小学生・ティーンズコーナーの充実 外国語絵本・図書収集	中央図書館	・選定基準に従い、幅広い視野で、子どもたちに必要とされる本・おすすめできる本を選定した。また、ブックフェアにも参加して本の実物を見ながら選定をした。 ・子どもたちの読書への興味を広げるため、「時間や時計の本」「海と海の生き物たち」「つめたくておいしいもの」など毎月テーマをもうけて図書の展示を行った。展示の本も、よく貸し出された。 ・おすすめの本コーナーの展示も、6・7月「音楽の本」、8・9月「石の本」、R7の2・3月「ピンクシャツデー（いじめや多様性について考える）の本」など、年間計4つのテーマを設定し展示した。 ・子ども読書の日に合わせて、本の中からクイズの答えを探すイベント「図書館でクイズ！こたえは本の中」も行い、好評であった。 ・各年齢ごとにおすすめの本を展示し、リストも併せて展示した。 ・令和6年度は外国語絵本の発注は見合わせた。外国語絵本コーナーでは、絵本を排架しているブックトラックの側面の表示を言語ごとに分かりやすく整備し、利用者が資料を探しやすいように工夫した。

◎子どもが読書に親しむための行事の開催			
	おはなし会・季節の行事・「子ども読書の日」に合わせた展示等	中央図書館	・「子ども読書の日」のポスターを掲示し、年齢別のブックリストと、それに掲載されている児童書を展示。 ・『図書館でクイズ！答えは本の中』と題し、クイズを記載した冊子と、その答えが載っている本を展示し、答えを参加者に探してもらうイベントを行った。 ・『知っていますか？ブックトーク』と題し、これまで学校等で実施したブックトークで紹介した本を展示。
◎レファレンスサービス等の充実			
	職場内の研修・研究への積極的な参加	中央図書館	県立図書館主催の児童サービス研修、ブックフェアに参加をした。
◎障害のある子どもたちへの支援			
	障害の特性に合わせた図書の収集、点字・デージーの充実	中央図書館	ＬＬブック、布の絵本、点字つきさわる本、大活字本などを集めた「バリアフリー読書」コーナーを新たに設置した。
イ ボランティアとの協働			
◎図書館や学校で活動するボランティアへの支援			
	ボランティア養成講座や研修会開催 団体貸出の実施	中央図書館	・図書館と学校で活動するボランティアの方を対象とした研修会を実施した。 （全図書館） 92回 1,473名参加 ・全図書館で、団体貸出を行った。
ウ 市立幼稚園・保育所への支援			
◎読書に親しむ環境の整備			
	団体貸出やリサイクル絵本の提供	中央図書館	・定期的に団体貸し出し（大型絵本）を利用する保育所が増えてきた。 ・令和6年度 リサイクル絵本については、該当団体なし
	ブックリスト配布	中央図書館	「ちいさい子にすすめる絵本リスト」「幼児（4～6歳）におすすめの絵本」を配布した。
エ 小学校・中学校への支援			
◎図書の充実			
	団体貸出専用の図書を充実/百科事典の貸出/リサイクル図書の提供	中央図書館	・令和6年度は延べ80学級、2881冊の貸出を行った。（例） 日本語指導教室児童向けの活用、国語科・総合的な学習の時間の調べ学習に活用、国語科の並行読書等 ・令和6年度はリサイクル本を小学校45校、中学校6校に提供した。 - 計 405冊（一般図書0冊、ティーンズ22冊 児童図書288冊、絵本95冊、紙芝居0冊）

◎本に親しむ機会の提供			
	図書館見学の受け入れ 出張おはなし会やブックトーク、オンライン図書館見学、出張授業の実施	中央図書館	【図書館見学の受け入れ（児童・生徒対象）】 市内小学校 16校（20回 計1,221名） 市内中学校 0校（0回 計 0名） 川口市立高等学校（1回 計 15名） 県立高等学校（西部）司書教諭視察（1回 計9名） 【ブックトーク】 市内小学校 計7校（13回 591名） 【オンライン館内見学】 市内小学校 計9校（12回 1,058名） 【出張おはなし会】 市内小学校 計1校（2回 107名） 適応指導教室 市内小中学生（2回 17名）
	「としょかんにおいでよ」・リーフレットの配布	中央図書館	・市内小学校1年生に向けて、ブックリスト「としょかんにおいでよ」を、5月に配布した。 ・小学校の児童に読書をすすめるリーフレット「夏休みにすすめる本」を7月に作成し、市内の小学校の各学級に配布した。 ・中学校の生徒に読書をすすめるリーフレット「夏休みの本棚」を7月に作成し、市内の中学校の各学級に配布した。（※「夏休みの本棚」は、川口市立高等学校にも配布を行った）
◎学習支援			
	「としょ★スタ」の作成・配布	中央図書館	子ども向けパスファインダー（調べ方案内のパンフレット）として作成・配布を行った。 令和6年度は、小学校の教科書改訂があったため、としょ★スタの見直しと新たに2単元を追加した。
◎学校との連携			
	教職員向け研修会の開催・連絡会、合同研修会の開催	中央図書館	・指導課からの依頼を受け、8月に学校図書館司書向け研修会に参加。（「学校連携事業について」「POP作りの実践」「リサイクル本の譲渡」） ・指導課からの依頼を受け、8月に市内小・中学校の初任者研修にてオンライン施設見学を実施し、学校連携の説明等を行った。
オ 川口市立高等学校への支援			
◎幅広い分野の図書資料の提供			
	市立図書館の資料の貸出 「ティーンズ通信」・リーフレットの配布	中央図書館	・川口市立高等学校図書館にて市立図書館の資料を予約受取りや電子図書サービスの活用を通し、連携を継続している。 ・「ティーンズ通信」、「ティーンズの本棚」の作成・配布を行った。

◎情報交換			
	情報交換会の実施	中央図書館	・ 6月に川口市立高等学校会場にて開催された図書委員研修交流会にて講師として講演を行った。 ・ 7月に川口市立高等学校の図書委員による中央図書館見学会を実施した。
(2) 公民館等の社会教育施設の取り組み			
◎読書活動に関する啓発と資料の充実			
	ブックリスト設置	生涯学習課	・ 設置している (2 館) ・ 書籍が書棚に収まっているため設置はしていない。 (1 館) ・ 設置はしていないがリストはある (1 館) ・ 設置していない (29 館)
	図書館と連携した公民館の図書コーナーの充実	中央図書館課	・ リサイクル本を各公民館に提供した。 計 8 施設 計 177 冊 (一般図書 64 冊、児童図書 62 冊、絵本 51 冊、紙芝居 0 冊)
(3) 児童センター・放課後児童クラブの取り組み			
◎本に親しむ機会の提供と充実			
	児童センター図書室の常時開放と本の貸出	青少年対策室	・ 図書室は常時開放し、自由に読むことができるようになっている。 ・ 本の貸し出しについては、1 人 5 冊まで一週間貸出をしている。
	子どもたちのリクエスト受付	青少年対策室	・ 意見箱を設置し、リクエストを記入してもらっている。 ・ 子どもたちとコミュニケーションを取り、リクエストの聞き取りをしている。
	放課後児童クラブでの読み聞かせや読書の時間の設置など、本に親しむ環境づくり	学務課	・ 読書の時間を設け、実施に努めた。
		中央図書館	R6 年度は放課後児童クラブ・児童センターへのリサイクル本の提供は行わなかった。R7 年度実施予定。
◎読書活動に関する啓発			
	ブックリスト設置や新刊紹介	青少年対策室	・ ブックリストの設置はしていないが、対象年齢ごとに色分けシールを貼り、分類している。 ・ 新刊購入した本を新刊コーナーで紹介。 ・ 乳幼児の「おすすめの絵本」の資料を用意し、絵本の選び方の資料の掲示。 ・ 開催事業にて絵本の紹介を行っている。 ①読んであげたいおすすめ絵本 (5/20 参加者計 34 名) ②ボランティアによる「親子で楽しむわらべうたと絵本」 (6/22. 10/26. 2/15 参加者計 38 名) ③ボランティアによる「おはなし会」 (5/19. 7/21. 9/15. 11/10. 1/19. 3/16 参加者計 75 名)

3 学校等における子どもの読書活動の推進		
(1) 市立幼稚園・保育所の取り組み		
◎本に親しむ機会の提供		
図書館の団体貸出制度の活用	保育運営課	4 施設（公設公営 3 施設、公設民営 1 施設）
図書館司書による読み聞かせ等を実施し、子どもや保護者が本に親しむきっかけをつくる	保育運営課	1 施設（公設民営 1 施設） ・月 1 回程度、ボランティアによるおはなし会の実施（子どものみ参加）
家庭への貸出用絵本の充実	保育運営課	5 施設（公設公営 5 施設）
◎子どもが自由に絵本を手に取り、見ることができる環境整備		
絵本コーナーの常設	保育運営課	28 施設 （公設公営 20 施設、公設民営 8 施設）
◎保護者に対する読書活動の啓発		
乳幼児期の子どもの読書活動の意義を掲載したリーフレットの配布	保育運営課	6 施設（公設公営 3 施設、公設民営 3 施設）
保護者懇談会等において保護者への読書意識の高揚を図る	保育運営課	11 施設（公設公営 6 施設、公設民営 5 施設）
◎日常保育における、読み聞かせ・おはなしの充実		
読み聞かせ、ストーリーテリングの実施	保育運営課	19 施設（公設公営 13 施設、公設民営 6 施設）
◎教職員全員で取り組む姿勢の確立		
絵本の情報交換や研修の実施。図書館司書も含めた合同研修会の実施	保育運営課	4 施設（公設公営 2 施設、公設民営 2 施設）
(2) 小学校・中学校の取り組み		
ア 市立図書館との連携事業の推進		
◎「読書による人づくり推進事業」で貸し出された図書の活用		
本の活用方法の工夫	指導課	各学校において、学校図書館・学級文庫等への配架をし、読書活動の推進を行っている。
◎団体貸出制度を利用した効果的な学習活動の充実		
団体貸出制度の利用と学習活動の推進	指導課	中央図書館と連携をし、研修会において連携事業の周知をすることと、「指導の方向」にも団体貸出制度の効果的な活用について、明記した。
◎学校と市立図書館との連携及び情報交換の強化		
情報交換	指導課	日常の団体貸出時や図書に関する専門的な内容を研修等で紹介する機会を設け、連携及び情報交換の強化を図った。
図書館作成のリーフレット配布	指導課	研修において周知をした。引き続き、活用へ向けた周知を図る。

図書館司書によるブックトークや出張おはなし会の実施	指導課	引き続き、活用へ向けた周知を図る。 申請は、各学校による。
◎教職員の資質向上のための研修会への参加		
図書に対する意識を高め教育活動に活かす	指導課	講師を招き、学校図書館教育における運営体制や授業支援の 実践について、また著作権に関する研修を実施し、学校図書 館整備の充実を図った。
イ 教職員全員で取り組む姿勢の確立		
◎ 学校図書館司書の活用		
各校に学校図書館担当職員を配置し、子どもの読書活動や調べ学習の支援をする	指導課	学校図書館司書を 40 名配置し、学校長・司書教諭・担任等 と連携をし、読書活動の推進や調べ学習の支援の充実を図った。 (単独配置校 2 校、1 人 2 校配置 76 校)
◎ 司書教諭及び図書主任を中心とした校内体制の確立と研修会の実施		
教職員の読書等に対する意識を高め、教育活動に活かす	指導課	年 1 回、司書教諭もしくは図書館主任と学校図書館司書を対象とした研修と年 3 回学校図書館司書を対象とした研修を実施し、学校図書館教育の充実を図った。 【司書教諭又は図書館主任と学校図書館司書対象の研修】 7/22 108 名 【学校図書館司書を対象の研修】 ①4/19 40 名 ②5/15 17 名 ③8/29 40 名
ウ 子どもが読書により親しむことのできる環境の整備		
◎電算図書システム導入の推進		
学校図書館の蔵書情報の管理を推進	指導課	各学校の実態に応じて、電算図書システムの導入を進めている。
◎学校図書館図書標準の達成		
司書教諭・図書主任・図書館司書が作成するブックリストの活用	指導課	各学校の実態に応じて、実施した。
エ 学校図書館の活性化と図書資料の充実		
◎効果的な選書・購入		
図書館司書が作成したブックリストを参考にしながら、子どもたちに魅力ある本を届ける仕組みづくり	指導課	計画的な購入をするよう、市立校長会・研修等において通知した。
◎ P T A や地域後援会からの寄贈本等の支援・寄贈本の整備		
P T A や地域の方に支援を求め図書の充実を図る	指導課	各学校の実態に応じて、寄贈本を募る等、図書の充実を図った。
本の整備・登録等に協力・支援を要請する	指導課	各学校の実態に応じて、図書ボランティアを募り、本の整備・登録等を進めた。

オ 地域ボランティアとの連携			
◎学校応援団の活用			
ボランティア活動受入のための体制づくり		生涯学習課	各学校・地域の実態に応じて学校応援団を設置するなど、体制づくりを進めた。
(3) 川口市立高等学校の取り組み			
ア 市立図書館との連携事業の推進			
◎連携システムの構築			
幅広い図書資料の提供		川口市立高等学校	ラーニングコモンズの閲覧施設の整備を推し進め所蔵図書を充実させるとともに、市立図書館との連携によって生徒の要望に応じている。 特にスーパーサイエンスハイスクールとして、課題研究に取り組む生徒の資料探しに市立図書館との連携利用を勧めた。令和6年度、市立図書館から借受した資料は120件で令和5年度より増加した。
◎情報交換			
- 市立図書館と年1回程度情報交換会の実施 - 図書委員の生徒も交えた交流会の実施		川口市立高等学校	①7/17に実施した、図書委員生徒の中央図書館見学交流会を実施。開館前に図書館のユニバーサルデザインや点字・録音図書など多様な人に対応しているサービスについて知り、関心を持って学ぶことができた。さらに、あらかじめ提出した質問への回答に合わせて図書館と図書館司書の仕事についての説明を受けて公共図書館についての理解を深めることができた。 ②6/17に本校会場で本校図書委員生徒が実行委員として企画運営した埼玉県高等学校南部S(川口)地区図書委員生徒交流会(近隣9校の図書委員生徒が参加)において、中央図書館司書2名へ講師派遣を依頼して実施した。 ①②ともに図書委員生徒が文化祭で展示発表し、展示資料をラーニングコモンズに展示して多くの生徒に紹介できた。
市立図書館発行のリーフレットなどの活用、館内展示・掲示		川口市立高等学校	市立図書館発行リーフレット「ティーンズ通信」「ティーンズの本棚」を館内専用コーナーを作ったうえで紹介されている図書を通年展示。
イ 教職員全員で取り組む姿勢の確立			
◎学校図書館利用の促進のための取り組み			
生徒とともに教職員への学校図書館利用のオリエンテーションの実施と授業での活用		川口市立高等学校	- 教職員向け・附属中学生向け・高校生向けそれぞれのリーフレットの作成と配布(4月初旬) 4月当初に全日制1年次生に対しては大ホールでの学年集会でパワーポイントを使って一斉に、定時生徒と附属中1年生徒には対面でオリエンテーションを実施。 - 附属中学校教職員から生徒へのおすすめ本コーナーの設置・展示。
◎学校図書館担当職員の活用			
学校図書館担当職員を配置し、読書活動や調べ学習の支援の充実を図る		川口市立高等学校	司書、参与を中心に、授業への対応と個々の生徒に対するレファレンスサービスの充実を図った。

ウ 図書資料の充実と環境の整備			
◎図書資料の充実			
	生徒自身が資料検索できる環境の整備・市立図書館検索予約用PCのさらなる利用促進のための広報	川口市立高等学校	市立図書館連携利用カードは全生徒が所持。資料検索PC2台のデスクトップ画面に、市立図書館利用についての案内を表示。専用の市立図書館利用のためのPC設置。全生徒・教員に対して、ラーニングコモンズが所蔵する図書をインターネットを使って検索できるシステムを導入。
	生徒からのリクエストに対応した選書	川口市立高等学校	リクエスト用紙で生徒からのリクエストを常時受付、司書複数名で選考の上、可能な限り対応している。
◎図書資料案内			
	・新着図書案内を毎月発行、全生徒・教職員に配布 ・教職員向けの職員室内の出張図書館の設置（教職員用図書資料活用支援）	川口市立高等学校	・新着図書案内を隔月で発行、全生徒・教職員に配布。 ・教職員の教育活動支援のための新しい図書資料の提供と共に気分転換・心身の健康維持・保養のための図書を「出張図書館」として職員室に設置(通年) ・文化祭でのリサイクル本の提供を通して、ラーニングコモンズにある様々な図書資料についての興味関心を深める契機とした。
◎図書委員の活動			
	図書委員の活動（ライブラリーニュースなどの広報活動）	川口市立高等学校	・学校図書館ホームページに「ライブラリーニュース」を年10回掲載。紹介した本は、館内図書委員会コーナーに担当生徒が主体となり工夫を凝らして展示。 ・文化祭における展示発表、作成物の館内掲示。 ・図書委員生徒によるPOP作り・POPコンテスト（全校生徒がformで投票）、しおり作り。

【施策のほかに工夫して関連を図った内容 及び R7 年度以降の改善中の内容】

◎患者及びその家族等の閲覧を目的として書籍を展示（病院総務課）

常時、書籍の閲覧ができるように各階デイルーム及び小児科病棟プレイルームに書籍の展示を行った。

◎食育と図書との関わりと読み聞かせの工夫等（保育運営課）

- ・給食献立に出てくるメニューの絵本を用意して、保育に取り入れる工夫を行った。
- ・埼玉県推薦図書の掲示を行った。
- ・保育士体験では、読み手の体験などを実施を予定している。

◎ビブリオバトルへの参加・郷土資料館との連携事業（川口市立高等学校）

- ・令和6年度埼玉県主催のビブリオバトル参加に向けての学校の取り組みに図書館として協力。校内ビブリオバトル開催の支援、高校図書館内に専用コーナーの設置、資料の提供などを行った。
- ・令和7年度5月下旬より、館内ミニギャラリーにて郷土資料館との連携展示を実施予定。

◎としょ★すたの見直し・更新（中央図書館）

令和7年度は、中学校教科書改訂に伴い、子ども向けパスファインダー（調べ方案内のパンフレット）の内容の見直しと共に、掲載されている情報の更新を行う。

◎科学館、郷土資料館との3館合同事業の実施（中央図書館）

令和6年度12月～2月にかけて、3館合同事業「川口市立3館合同スタンプラリー」を実施。令和6年度は中央図書館が特定天井工事による部分開館だったため、科学館の特別展示に関連する図書の団体貸出のみを行ったが、令和7年度はスタンプラリーも実施予定。

【学 校 連 携 事 業 に つ い て】

川口市立図書館では、市内小・中学校の子どもたちや先生方の学習支援のため、様々な取組を行っております。令和6年度は、小学校の教科書改訂に伴い、新たに2事業の新設をしました。また郷土資料館と合同でオンラインサマースクールの実施を行い、8/28.29の2日間の実施で延べ1,058名の子どもたちとオンラインによる館内見学を実施しました。また、令和6年度は市内小中学校の初任者の先生方を対象としたオンライン研修でも講師として参加し、中央図書館の紹介や学校連携事業について紹介をしました。

（実施例）

○出前授業「お気に入りの本でポップをつくろう！」

【教育課程との関連】光村図書 4年国語 P104『本は友達 本のポップや帯を作ろう』

○出前授業「本の分類について知ろう」

【教育課程との関連】光村図書 3年国語 P35『図書館たんていだん』

○出張ブックトーク（対象小学3・4年生）テーマ「ぎゃふんといわせる」

○郷土資料館、科学館連携事業「川口市立3館合同スタンプラリー」